

2019年期「夢を拓く」茶話会 報告書

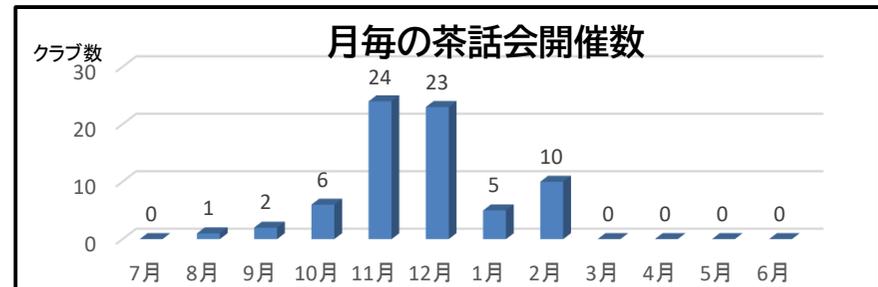
日本北リジョンプログラム委員会

2019年期「夢を拓く：茶話会」の報告書をお届けいたします。

今期は、73クラブの申し込みがありました。2月より徐々に蔓延したコロナウイルスの影響などで、3クラブが開催できず、最終的には70クラブの開催にとどまりました。昨年度の74クラブ開催と比較し、参加クラブ数は減少しましたが、6年目を迎える今期はさらに内容が充実し、「地域にしっかりと根差した女兒プログラム」として成果をあげました。また、昨年度までは多くのクラブがアメリカ連盟へのオンライン報告に手間取っていましたが、今期は80%近くのクラブがスムーズにオンライン報告を終了しております。来期以降はさらに容易に報告ができるよう委員会も工夫いたします。年を追う毎にこのプログラムが成長していることを実感し、これもひとえに各クラブの皆様のご尽力の賜物と委員会一同感謝申し上げます。

今期は「夢プログラム」に連携し、高校生たちが夢の実現に向けて、自らの課題を見つけ、学び、仲間と語り合い、コミュニケーション能力を養い、お互いに理解し交流を深めることを目的として、3月31日に「夢を拓く：ガールズ・サミット」(仙台)を企画しました。51クラブより申し込みがありましたが、残念ながらこの度のコロナウイルスの影響で、中止となりました。来期こそ、「夢を拓く：茶話会」と「夢を拓く：ガールズ・サミット」を成功させ、夢プログラムをさらに推進してまいりましょう！

参加クラブ数：70 クラブ
 開かれた茶話会の数：71 件(2クラブが各2回実施、2クラブが合同開催)
 実施に要した時間：計 481 時間
 実施に要した費用：計 2,022,625 円
 参加総人数：1,747 名
 参加生徒数：1,369 名
 参加した大人の人数(内会員)：378 名 (286 名)



NO	クラブ名	茶話会開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無(新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間(h)	費用(円)	生徒(人)	大人(内会員)			
1	会津	11/9	5	16,000	8	11(9)	無	3人のキャリアパーソンにカナダ、フランスに留学した経験や小学校の教師をしながら青年海外協力隊員としてマレーシアで活動した経験、看護師を志したきっかけや大病院での仕事とクリニックでの仕事内容などの講話を聴いてもらった。また、国際ガールズデーにちなんで会津若松市の男女共同参画基本法の改正点、日本と国連の流れについて簡単に説明した。(会津若松ザベリオ学園高等学校)	 
2	秋田	2/15	6	55,000	18	12(10)	無	「誰かのために何かをする」をテーマに5テーブルに分かれ会員も参加し、ディスカッションしました。途中、お菓子、飲み物で休憩をし、テーブル内でおしゃべりし親睦を深めました。最後に小山講師からのまとめ「優しさ・思いやり」に気付かされた会でした。	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真および新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
3	青森	12/7	6	152,000	26	26 (23)	無	会長からソロプチミストの概要と最近の活動の説明。スポンサーシップ委員長よりスポンサーについての話。三校の活動報告、Sクラブ3名の生徒に夢を話していただいた。会員と生徒を混ぜ、くじ引きで席を決め、大変会話もはずみ、一緒にランチをした。女子生徒2名によるピアノ連弾演奏「ジングルベル」「あんたがたどこさ」を伴奏し手遊びをしながら歌い、楽しい茶話会でした。	 
4	旭川	11/9	3	20,000	15	23 (20)	旭川新聞	「アイヌ生活民具を後世に伝えて」をテーマに、古美術商として、博物館、美術館に商品を納め、マンガ「ゴールデンカムイ」の制作協力に至るまでについての講演および実際にアイヌ民族が使用していた民具の説明。	
5	旭川若葉	11/22	3.5	14,200	12	7 (6)	グラフ旭川	会員を講師とした講話とワークショップ(リース作り)、少人数のグループトークング。 (旭川藤星高等学校)	 
6	ばんげ	2/8	5	31,000	8	16 (16)	福島民報社 福島民友新聞社	会津坂下町主催の少年主張大会に参加された中高生をお招きし、茶話会にて主張発表をしてもらった。夢を実現するために立ち向かってくる諸問題にどう対処したら良いのか等々の学生さんからの質問に、私たち会員の会得したスキル、経験、そして失敗談を話し丁寧にアドバイスしました。	 
7	美唄	10/2	5	20,000	82	13 (4)	プレス空知	尚栄高校の生徒82名を対象に、講演会の茶話会を開催しました。地域おこし協力隊でオーストラリア人のジェイムズ・マッキンタイアさんに講師を依頼しました。オーストラリアの高校生事情と自身の活動について英語で話しをしてもらいました。 全員にボールペンとお茶を渡して終了しました。 (美唄尚栄高等学校)	 
8	千歳	12/20	10	25,000	13	11 (8)	千歳民報 タウン情報誌 「ちゃんと」	今回は外部講師(安達朗子さん、34歳、大学院生)を招き千歳高校ボランティア部の生徒との茶話会を開催。安達さんは高1の時に事故で視力をほぼ失いながらも語学に向き合い優秀な成績で大学を卒業され、希望を持ち諦めなければ未来は必ず開かれることを自分の経験をもって伝えてくれました。生徒たちは真剣に聞き入り感動した様子で大きな励みになっていました。(道立千歳高等学校)	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
9	恵庭	11/15	2	5,000	16	12 (10)	北海道新聞 地元ローカル情 報誌	<p>1部:市議会議員の会員から「18歳からの選挙権」というテーマの講話をしていただいた。若いうちから選挙に関心をもつことで、やがては自分の夢の実現につなげられる可能性が大きいという内容。生徒たちの夢の実現についての不安などに対して会員からのアドバイスや励ましなどをして充実した時間を過ごした。</p> <p>2部:「私の夢」について生徒さんに発表していただいた。 (北海道恵庭北高等学校)</p>	 <p>夢の実現へアドバイス 恵庭市立恵庭北高等学校で茶話会 夢の実現へアドバイス 恵庭市立恵庭北高等学校で茶話会 夢の実現へアドバイス 恵庭市立恵庭北高等学校で茶話会</p>
10	福島	12/15	5	20,990	19	15 (13)	福島民報社 福島民友新聞社	<p>自分の夢を叶えるために、その夢を叶えるための手段、また試練に打ち勝つために大事なことは何か、失敗を成功に変えるにはどんなことをして叶えるのか等について、会員の実務体験をもとにグルーptーキングをした。 今回は二つの高校の生徒を対象にしたので同年代の生徒と話しが出来、視野が広がったと思う。</p>	 <p>女子高校生夢を語る ソロフ福島キャリア支援茶話会</p>
11	富良野	11/10	3	23,360	3	19 (17)	無	<p>高校生のボランティア団体「ね〜びる」の女子高生と事務局の出席を得て“母性について”をテーマに富良野看護専門学校校長に講演を依頼して実施した。 女子高生の将来に向けて、講師からためになるお話をいただき、有意義な時間を持てました。</p>	
12	八戸	2/1	8	72,000	49	18 (13)	デーリー東北新聞	<p>講師2名(看護師、銀行員)から講演をいただいた。 その後「将来の目標と夢」をテーマにグルーptーキング、茶話会を行った。小ラインの目標をしっかりとめている。積極的な生徒が多く会員も事前に勉強しておくことも必要と感じた。 (八戸聖ウルスラ学園)</p>	 <p>女子高校生夢を語る ソロフ福島キャリア支援茶話会</p>
13	函館	11/16	10	40,000	30	29 (22)	無	<p>開会、会長挨拶、参加者紹介 フルート奏者の講演会及び演奏 アンケート用紙記入、グルーptーキング後発表(ケーキと紅茶) 会長エレクト挨拶、閉会</p> <p>講師の体験をもとにした成功例などの内容が良かったと思う。 (函館白百合学園中学高等学校)</p>	
14	原町	2/24	2.5	7,450	8	11 (8)	福島民報 福島民友	<p>1. 国際ソロプチミストの内容紹介、理解してもらう。 2. 高校生の将来の夢を聞かせてもらう。 3. 会員の自己紹介、キャリア体験談で高校生の夢を応援した。 福島の風評被害に心を痛めている生が多く、将来地域の復興につきたいという。自分の夢を実現するのに応援してくれる人がいることに安心。 結果Sクラブの結成に繋がった。(4月)</p>	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
15	東根	12/6	2.5	16,200	32	13 (11)	無	<p>テーマ「夢をさがす・実現しよう」実業高校生としての利点などを中心に、会員とSクラブ会員で3グループに分かれグループトークを行いました。</p> <p>会員の職業、経験を通しての話が、生徒たちには共感の出来る事だったようで、大いに盛り上がり1回だけでなく、又の機会をとの要望をいただきました。</p> <p>(山形県立村山産業高等学校)</p>	
16	弘前	2/15	5	82,200	9	12 (7)	無	<p>地元で演奏活動をしている女性に講師をお願いした。ミニコンサートを実施した。(マリンバ・ジャズ)</p> <p>ティータイムでケーキ、ドリンクを提供した。</p> <p>会員の日頃の交流関係から学生がたくさん参加してくださり、講師の先生方の協力もあり会が成功した。</p>	
17	本荘	12/20	2	7,540	10	5 (5)	無	<p>1. 会長の講和</p> <p>2. 「見つけよう 叶えよう 私の未来！」 (ガールズ・サミットのテーマ)でSクラブ会員のスピーチ</p> <p>3. ソロプチミスト会員からの感想と講評 (秋田県立由利高等学校)</p>	
18	石狩	11/28	5	13,000	11	9 (7)	無	<p>社会保険労務士(女性)を講師に招き、「自分のキャリアについて考えてみよう」というテーマで講演。その後、ケーキ・飲み物で茶話会形式をとり、高校生の自己紹介(将来の夢等)、講師への質問。会員と高校生が交互に座り、交流を図った後、アンケートを記入してもらいました。茶話会の始めにソロプチミストの歴史と活動について説明した。</p> <p>(石狩翔陽高等学校)</p>	 
19	石巻	9/4	4	6,000	10	10 (7)	無	<p>Sクラブの入会式の後、出席会員全員が自分の職業についての体験談、失敗談、資格等について話した。高校生には自己紹介や部活および将来の職業について話してもらい、それを聞いた会員のアドバイスをを受けたりエールを贈られたりした。</p> <p>(宮城県石巻西高等学校)</p>	 
20	石巻サン・ファン	12/24	4	17,808	18	15 (14)	石巻かほく 石巻日々新聞	<p>市内の3つの高校の生徒に呼びかけ、将来の仕事について考える時間をもった。会員でもあり老人福祉施設の理事長でもある遠藤早苗氏の講話の後、互いに話し合った。各学校から選ばれた生徒はかなり恵まれた環境にあるものと考えられる。支援の必要な生徒に繋げるため、範囲を広げるなどの工夫が必要であると感じた。</p>	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
21	いわき中央	12/11	1	7,000	11	10 (9)	無	高校生から将来の夢について話してもらった。(具体的な職業について、または「こんな人になりたい」など思い描いている大人像等)。進路が決定している3年生には、社会人としての先輩である会員から励ましの言葉をかけた。前回リジョン研修会で勉強したSDGsについても伝えた。(福島県立平工業高等学校)	
22	岩内	12/17	3	15,000	3	14 (13)	無	岩内高等学校ボランティア部の女子生徒3名と顧問の先生をお迎えし、「私の夢とその実現に向けて」と題した作文を一人づつ発表の後、職業婦人の会員たちが助言したり、若かりし頃の進路体験を話したりと、孫のような女子生徒たちと意見交換をしました。	
23	かみのやま	10/3	7	42,760	50	18 (13)	山形新聞 上山市市報	山形県立上山明新館高等学校の生徒を対象に、同校卒業生2名の講師を招き、社会に出てからの活動や、職業を選択した内容等を聞き、先が見えなく悩んでいた生徒たちに明るい見通しを与えてくれました。Sクラブをサポートしているので、私たちの活動もスムーズにできた。	
24	気仙沼	12/9	12	5,248	9	5 (5)	無	この高校は2度目の開催です。校門をくぐるなり、すれ違う生徒たちの礼儀正しい元気な挨拶に感動しながら茶話会をはじめました。生徒の自己紹介と将来の夢、希望する職業などを伺い、和やかにお菓子を頂きながら、会員からは乗り越えるべきアドバイス等、意見交換ができ、とても良い雰囲気の中で終了しました。(学校法人 東陵学園 東陵高等学校)	
25	北広島	11/6	4	5,000	6	8 (6)	無	出席会員が看護師、パティシエなどでしたので、自分の歩んできた経験や実現の仕方など、学生の将来の夢を聞きながら話し合いをしました。学生たちが親の金銭的負担を気にしているので、給付型奨学金の給付申請について紹介しました。(北海道立長沼高等学校)	
26	喜多方	12/21	10	10,000	6	12 (12)	福島民報社 福島民友新聞社	1. 喜多方市内の高校4校より参加6名の生徒さんの作文発表 2. 会員の中から4名の方のキャリア体験の講話(看護師、薬剤師、会社役員、元教師) 3. お茶お菓子を囲み意見交換 活発な質問などありました。	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
27	北見	9/27	3	6,031	24	20 (17)	日刊紙 経済の伝書鳩	SI北見と北見みんとの合同開催。 最初にソロプチミストの理念を説明した。 続いて講演会、講師はSI北見みんとの後藤田会員へ依頼し、10年くらい前から開発途上国へ衣類や日用品の物資をクラブで集めて送付している。これが間違いなく必要な人たちに届いているか自身の目で確認するためベトナムのホーチミンへ行って来た。社会に出れば理想と現実はかなり違う面もあるが、何事も自分自身でしっかりと最後までやり遂げることが大事だというお話。その後会員の職業体験談をそれぞれ発表。最後に「10年後の私」をテーマにグループディスカッションをし、生徒たちにアドバイスやエールを送った。 今回は生徒たちが気楽に話せるように高校の家庭科実習室を会場にしました。 (北見藤高等学校)	
28	北見みんと		5	7,500					
29	郡山	12/17	4	15,000	76	15 (9)	福島民報社 福島民友新聞社	一級建築士として活躍している会員の話をプロジェクターを使用しながら聞いてもらい、ガールズ・サミットのテーマである「見つけよう 叶えよう 私の未来！」についてグループトークを行いました。生徒さんの夢やそれを実現するために何をしているか等、夢の実現に向けて会員と共に考えました。 (郡山女子大学附属高等学校)	
30	釧路	1/21	15	11,000	16	25 (21)	釧路新聞社	1. 講和…講師 釧路市中央消防署 救急担当 我妻 郁美氏 テーマ「やってみなければ始まらない」 2. グループトーク…学生、会員、教師、講師交えて「夢」について意見を出し合った。 3. 発表…各グループより代表者発表。 最後にアンケート回収。	
31	釧路アミティ	10/14	30	66,000	27	21 (18)	釧路新聞社	市立釧路総合病院助産師3名(内一人はアミティ助産師支援プログラム2009年受賞者)を講師とし、自分や人への思いやりやいのちを育む大切さを学んだ。	
32	マリンいわき	8/4	1.5	5,000	12	8 (6)	福島民報社 福島民友新聞社	Sクラブ新会員入会式後、国際ソロプチミストの組織といわきクラブについての説明。 奉仕活動の内容の説明、会員自己紹介および職業についてのお話。 高校生たちの現在の悩み及び将来の希望する職業や夢を発表していただき、アンケートを記入してもらいました。顧問の先生からの感想を伺いました。	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
33	三 沢	12/23	6	28,413	35	12 (7)	三沢市 ケーブルテレビ	今回はSクラブの三沢高校が会場を提供、冬休みの午後は部活も終わり移動もし易いため他校からの参加もありました。地域で活躍している中島美華さん(フリーランスのレポーター、歌、パーソナリティ等)のこれまでの自身の経験から「若者よ、ご縁をつかめ！」と題して、無限の可能性があり、人との出会いの大切さを講話してもらった。今回初めてSクラブ以外の市内中学校に案内をした。	
34	紋 別	12/14	5	5,000	3	8 (7)	無	会員が持ち寄ったケーキやチョコレートと飲み物で、高校生3人と父兄1人を迎え、将来の目標や夢を話してもらった。小学校教師、アスレチックトレーナー、保育士を目指し、結婚後も働き続けていくことが夢という。母親にはソロプチミスト入会を考えていただくことにした。	
35	盛 岡	12/5	1.5	12,000	20	8 (5)	無	講師として神社宮司の会員が神社のことについて15分ほどお話し、その後質疑応答の時間を設け、1時間で終了した。実業高校生の自分の置かれた立場に苦悩している姿に、何とか自分の夢を実現してほしいと願い、少しでもお手伝いできたらと確認した。 (岩手県立盛岡農業高等専修学校)	
36	室 蘭	11/7	2	15,000	19	16 (10)	室蘭民報	通関士として働く女性と部下3名(男性)による業務の説明を受けた後、グループに分かれて疑似体験をした。質疑応答をして終了した。 (海星学院興津学校)	
37	長 井	2/10	1.5	7,000	30	11 (8)	山形新聞	音楽室の机並べや資料・茶菓子の配布も自分たちから生徒さんがやってくれました。講演の内容も身近で自分達をポジティブに元気にさせるもので、うなづいたり、メモを取ったりしていました。アンケート感想もたくさんいただきました。最後にSクラブさんへ助成金を寄付しました。 (長井高等学校)	
38	南 陽	11/20	1	10,000	14	7 (5)	山形新聞 南陽支社	元救命救急士の皆川孝平様の講話をお聞きして、その後に高校生の感想と本人の将来の夢などを話していただきました。キャッチ“SOS”・DVの話もしました。 (山形県立南陽高等学校)	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
39	名 寄	11/9	30	25,896	11	43 (18)	北海道新聞社 北都新聞社 名寄新聞社	職業別に6つのテーブルに着席。ロールモデルのところに20分間隔で生徒が移動し、職業に関する話を少人数で話してもらった。会員がファシリテーターとして同席した。自衛官・銀行員は上司がサイレント・オブザーバーとして参加。(職業: 自衛官、銀行員、美容師、医療関係など)	 
40	登 別	1/31	6	20,000	26	10 (8)	室蘭民報社	Sクラブ認証20周年にあたり二部形式で行った。一部は認証記念式を行い、認証式(20年前)の様子もムービーでみていただいた。二部はお茶とケーキで男女あわせての生徒で茶話会をし皆さんの将来の夢を話し合った。(道立登別青嶺高等学校)	 
41	能 代	11/28	2	1,500	16	10 (8)	北羽新聞社	市内で活躍しているシェフに料理人になるまでの道のり(高校時代・修行時代)その中で人との出会い・運命・前向きに考える姿勢などまさに高校生がこれから思うであろう人生の前向きな考え方を学ぶ。(能代西高等学校)	 
42	帯 広	10/31	3	6,000	4	8 (7)	十勝毎日新聞社	1.会長より開会挨拶 2.会員の紹介 3. Sクラブ様の紹介を受けながら将来の夢をお話して頂く 4. キャリア・レディーの佐々木直美様からお話しをして頂く 5. お茶の時間をとりながら質疑応答 6. 終了の挨拶 (帯広市南商業高等学校)	
43	帯広みどり	12/17	15	48,333	27	28 (24)	十勝毎日新聞社	講師に学生起業家(慶應義塾大学環境情報学部1年)地元出身とオブザーバーに以前ユースフォーラム参加者の学生(帯広畜産大学1年)の講演と、テーマ「見つけよう 叶えよう 私の未来」に沿って、質疑応答形式で全体ディスカッションを行った。軽食と自己紹介も組み込み最後に講師・生徒・先生から感想も述べていただき、アンケート記入で終了しました。	 
44	大 館	2/17	4.5	36,460	35	18 (11)	北鹿新聞社	最初 Sクラブ(家庭クラブ・工作部)の活動状況報告。続いて駅弁業界において受賞歴もあり、今や海外(パリ)にも進出している「鶏めし弁当」の八木橋様による講話。夢(ビジョン)の実現に向けての社長様の見事なアイデア・勇気そして努力の様子をパワーポイントを通して伺いました。終始熱心に聞き入り時折頷く生徒たちの姿が印象的でした。(秋田県立大館桂桜高等学校)	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真および新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
45	大船渡	11/23	5	20,000	8	23 (7)	東海新報社	気仙沼のパン工房「いずみぱん」代表の水野いずみさんを招きお話を伺いました。 地元の高校生へ将来への希望や目標に向けどのように努力すべきか、考える場を提供しました。	
46	大曲 ①	11/26	3	15,000	12	16 (14)	秋田民報社	高校生に歳が近い新聞社の記者さんに体験スピーチをしていただいた。講師の若い女性(25歳)の話に共感し真剣に話し合った。 (秋田県立大曲農業興津学校)	
	大曲 ②	12/12	3	15,000	6	16 (13)	秋田民報社	高校生に歳が近い新聞社の記者さんに体験スピーチをしていただいた。講師の若い女性(25歳)の話に共感し真剣に話し合った。 (秋田修英高等学校)	
47	小樽	12/7	4	21,750	8	7 (5)	無	講師北海道新聞小樽支社報道部長中川理依氏 不特定多数の社会の中で大切な事 ①信念を持つ自分(シンパシイ) ②他人を想像する技術(エンパシイ)を身につける事 ③仲間はひとりを見つければよい ④見出しを読むだけでも読解力は身につく(新聞の読み方) ⑤紙上の悩み相談を取り上げ 学生達との意見交換があり授業のようでした。	
中止	留萌	中止						少人数のグループ討議とアンケートを行う予定で準備をしていたが、新型コロナウイルスの発生により学校への影響と参加者の健康を考え中止とした。 ご協力いただいた教員と生徒へ感謝を込めて記念のボールペンを送り次回開催の際にもご協力いただけるよう依頼した。 (北海道留萌高等学校)	
48	ルンベル旭川	12/11	2	28,000	35	11 (9)	無	講演:旭川児童養護施設旭川育児院心理士 中村晴日氏 テーマ:「心理士」ってどんなお仕事をするのですか 茶話会:お茶とお菓子を食べながら学生自己紹介及び講演に関する感想等 学生の進路を阻むものとして「経済的余裕がない」が多かったのが残念です。 (旭川大学高等学校)	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
49	寒河江	12/25	12	80,000	36	21 (12)	山形新聞社 河北町役場政策 推進課情報係	JRC会員19名、生徒会リーダー17名学校関係者5名、SI寒河江会員12名、講師2名の出席の下、演題「夢を拓く」それは想いをもち続けること」に沿って75分間の基調講演をいただいた。出席者全員に対しブレインストーミング手法を用いて夢を拓く為の多くの情報や想いを発信し夢に向かう支援に繋がった。 (山形県立谷地高等学校)	 
50	札幌	11/9	8	265,000 (助成金を含む)	14	11 (8)	無	①助成金贈呈(Sクラブ) ②講座「多言語を用いて仕事をするということ」 講師: SI札幌会員 今野美香(北大講師) ③各学校活動報告 ④ SI札幌活動報告 ⑤デート DVIについて 講師: SI札幌会員 篠田江里子	
51	札幌中央	11/11	3	3,600	12	6 (5)	無	Sクラブの顧問の先生から順に会員5名の現職に至るまでの経緯を話し質疑応答。お菓子を食べながらなごやかにすすめました。ボランティアでみせているペープサートのお話を披露してくださいました。今活躍している現役の生の声を紹介したことが成功に繋がったと思います。	
52	札幌ノイエ	2/15	20	100,000	9	10 (8)	無	今までの学校との調整がつかず、新たな学校探しが大変だった。ようやく見つかリ、ギリギリに開催することができた。最初に吉藤健太郎さんの「進め!分身ロボット」のDVD鑑賞を行い、生徒の心に響き大きな反応があった。事前アンケートを確認の上、生徒全員の夢や悩みを聞き、会員がアドバイスし、更に会話を深めた。お菓子とお茶を頂きながら楽しい雰囲気の中で充実した茶話会になった。	 
53	仙台	1/20	20	26,000	17	14 (12)	無	YWCAの中高生の内、高2・高3年生17名に集まって頂いた。ソロプチミスト仙台会員の台湾出身の会員ともう1人の会員のこれまでの人生経験の中から人生の転換点だったところ、今自分にとって大事な活動・ボランティアなどを語って頂き感想と意見をきいた。恵まれた環境にある、何も困っていないという声がある一方、健康、経済的支障がある中、夢を持ち続けること、それに向かって努力することの大切さを学んだとの感想をえた。 (宮城学院高等学校)	 
54	仙台-青葉	11/9	48	17,258	33	11 (8)	無	東北大学キャリア支援センターに勤務する講師を中心に「夢を考えるしつもん講座」というタイトルで講話とグループごとにワークを行った。5~6名を1グループとし、メンバー1名をオブザーバーとして配置した。お菓子・茶を準備し、リラックスした雰囲気づくりにつとめた。 (仙台市立五橋中学校)	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
55	士別	2/21	3	10,000	16	13 (7)	道北日報社	3グループに分かれてインターンシップで学んだ事・進学や将来の夢について語り合いました。 (北海道士別東高等学校)	
中止	新庄	中止							
56	静内	1/18	2.5	14,974	13	19 (17)	無	助成金贈呈後、「1人1人大切な存在」というテーマで絵本の読み聞かせ・カードを使ったグループワーク・“自分自身に自信を持ってくださいネ”というメッセージをこめた内容。全員参加型方式で楽しんだ後、ケーキ・お茶をいただきながらアンケート記入。最後に吹奏楽部よりアンコール含め4曲演奏していただきました。 (静内中学校)	
中止	相馬	中止						毎年、相馬東高校で茶話会を実施しておりましたが、今回は残念ながら実施できませんでした。	
57	須賀川 ①	12/18	1	15,000	18	10 (10)	無	<ul style="list-style-type: none"> ・水野会員よりソロプチミストの発祥から活動について詳しく説明して頂きました。 ・地域にもっと認知していただけるよう情報発信をしていきたい。 ・グループトークングにおいては、生徒たちの夢について話を聞きアドバイスをしたりと有意義な時間を過ごしました。(福島県立須賀川高等学校) 	
	須賀川 ②	11/29	1	15,000	22	13 (13)	無	<ul style="list-style-type: none"> ・水野会員よりソロプチミストの発祥から活動について詳しく説明して頂きました。 ・地域にもっと認知していただけるよう情報発信をしていきたい。 ・グループトークングにおいては、生徒たちの夢について話を聞きアドバイスをしたりと有意義な時間を過ごしました。(桐陽高等学校) 	
58	高島	11/19	3	10,000	17	7 (4)	無	<ul style="list-style-type: none"> ・Sクラブ担当者より希望する講話内容を聞く。 ・福祉関係の進路についての講話。希望に合う講師をさがす。 ・大原学園山形校の福祉関係教員より講話をして頂く。 ・講話の後グループに分かれケーキと紅茶で将来について話し合う。 (高島高等学校)	

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真および新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
59	滝川	12/13	12	57,000	5	23 (21)	プレス空知	今回は北海道新聞社滝川支局長が31代目にして初めての女性支局長という事で講話を依頼した。書くことが好きな事から新聞社に入社。入社受験した半分は女性だが最終採用はごく少数で女性は排除された。今もなお差別は継続している社会である。女性としての価値観を低く見る自分がいやである事に気がつく。経験から声を出す事で助けてくれる人もあり、発信していく事で新しい道は拓けてくる。生徒や会員の胸に響いた。今回は会員も参加し少人数であったが、中身の濃い茶話会となった。2つのグループの各ファシリテーターが上手に意見を引き出し良い時間がもてた。	 
60	田村	12/23	3	10,000	11	10 (9)	無	旅館・ホテルの2019年間ランキングでトップの一位に輝いた須賀川市のおとぎの宿「米屋」の有馬みゆき様をお招きし、お話を聞きました。生い立ちから現在に至るまでの話で、高校生のこれからの人生にとっても役に立つお話でした。Sクラブのつながりのお陰でスムーズに実行できました。	 
61	天童	10/28	3	97,977	22	22 (22)	山形新聞	①9月24日講師確定 10月29日山形新聞に講師の記事が掲載された。 ②参加高校生は当クラブのSクラブ会員である。 Sクラブ活動報告実施。 ③講師基調講演後5班に分かれ当会員も同席し話し合い。 講評：篠原アドバイザー。各班の感想で盛り上がった。	 
62	苫小牧	11/30	6	37,107	20	12 (9)	苫小牧民報社	A～Dグループの4班に分かれ手話ボランティア工藤氏により「指を使って楽しく会話をしよう」とわかりやすく楽しく手ほどきを得、SCSAセンター(国本担当) Save the Children's Smile Associationでの交流の様子の後ケーキとお茶のひとときを持ち、グループトークに入る。 グループ代表の発表、ボランティア部長の挨拶で終了。 (明倫中学校)	 
63	苫小牧はまなす	2/21	1.5	5,500	11	8 (6)	苫小牧民報社	①プロジェクターを使用し「苫小牧やきそば」の広がり、ソウルフードでつながる未来のまちと題しての研究報告をうける。 ②出席者全員 自己紹介 ③フリートーク「将来の夢・希望・目標」 (北海道苫小牧総合経済高等学校)	
64	十和田	11/30	7	49,700	7	19 (6)	デイリー東水社 東奥日報社 文化新聞社 かけはし社	七戸神明宮宮司 松林和子様を講師にお招きして「今伝えたい事」のタイトルで、日本人の宗教観や新天皇即位に伴う儀式などを解説していただいた。 同時に生徒達に玉串拝礼の作法などを教えていただきました。お話しの内容も皆にとっても興味深く楽しいものでした。	 

NO	クラブ名	茶話会 開催日	実施に要した		参加人数		報道の有無 (新聞社名)	実施内容	写真 および 新聞記事
			時間 (h)	費用 (円)	生徒 (人)	大人 (内会員)			
65	鶴岡	12/4	6	25,000	8	12 (11)	荘内日報社	お茶・お菓子・ネーム・パンフレットなどを準備。 実施先をSクラブ奉仕部と決め担当教員に相談。 休日に集まるのは難しいので会場を放課後の学校と決め 集まっていた。4～5名のグループに分かれ話し合いを行いました。 (鶴岡東高等学校)	
66	稚内	11/7	1.5		13	8 (8)	無	1.会員によるキャリアスピーチ (1人3分で3名) 2.グループ討論 (将来に対する夢や悩みについて) 3.評価用紙の記入 (北海道稚内高等学校)	
67	山形	10/28	20	215,200	52	26 (19)	山形新聞	昨年に引き続き、講師6名(キャリアカウンセラー・医師・看護士・NHK局長・アナウンサー・保育士)を迎えてグループ トーク形式の茶話会を行った。 参加生徒は山形市内の4校より52名の女子高生。引率者1 名、山形会員19名、あわせて78名が参加した。 SI山形会員もオブザーバーとしてグループの話し合いに同 席した。	
68	山辺	11/25	15	21,374	30	15 (12)	山形新聞 やまのべ町町報	専門職2名の講話。 その後食物科10名・看護科10名・福祉科 10名に分かれて 会員、講師を入れてグループトーク。代表者の発表・総 評。 最後にアンケートを書きながら会員手作りの豚汁を食べま した。 (山辺高等学校)	
69	横手	11/3	5	32,346	12	18 (15)	無	2015年「女性のための教育・訓練賞」に応募され、現在助産 師としてご活躍なさっている方を講師にお迎えし、夢の実現 に向かって歩んできた道のりや命の誕生に関わる仕事の厳 しさ、喜びなどのお話。 質疑応答の後各テーブルごとに昼食を共にしながら将来の 進路などについて話し合う。	
70	米沢	1/21	10	23,950	28	14 (12)	山形新聞 米澤新聞 日報デジタル	講師: 那須和子氏 2012～6年間国立がん研究センター看護部長を務め、医療 発展に貢献 1.出会いを大切にする。 2.若い人たちの後進の育成	